



協議会機関誌『病院図書室』が創刊されてから14年、Quarterlyとして発行することになってから1年が経ちました。先日、編集部長より1993年から本誌が医学中央雑誌に掲載されることになったという知らせが入りました。その時の私の返答は「へー苦労した甲斐がありましたね」というものでした。今まで編集部の会議の席では刷り上がった『病院図書室』を眺めながら、仲間内でなかなか良くてきたと自画自賛(?)していたのですが、医学中央雑誌に索引されることになって執筆して下さる方たちにも少しはお返しができるのではないか、掲載記事がより広く活用されることになるのではないかと喜んでおります。

それはさておき、私にとって今まで『病院図書室』は道しるべみたいなものでした。皆さんもそうでしょうが、図書室の担当者はほとんどが一人で業務全般を任されています。私も最初はいったい何からどう手をつけたらよいかわかりませんでした。その時、図書室にあった『病院図書室』のバックナンバーを読みあさった記憶があります。いまだに何かにつまずくと『病院図書室』のページをめくっている次第です。

今回もまたさまざまな病院図書室の活動が報告されています。「患者への図書サービス」、これは私もぜひ挑戦してみたい課題のひとつで、おおいに勉強させてもらおうと意気込んでいます。

またまた自画自賛気味の編集後記となりましたが、本誌をより発展させていくためにがんばりたいと思います。  
(前田 元也)

---

病院図書室 第13巻 第1号 季刊 1993年2月28日 発行

定 価 ￥1,000 (年間購読料 ￥4,000) 送料込  
 発行所 近畿病院図書室協議会  
 〒612 京都市伏見区深草向畑町1-1 国立京都病院図書室 気付  
 TEL (075) 641-9161 Fax. (075) 643-4325  
 印刷所 株式会社小西印刷所 〒663 西宮市今津西浜町2-60  
 TEL (0798) 35-1331 Fax. (0798) 35-1333

---